

2019～2020

活動報告とご案内



セブン-イレブン記念財団は、1993年11月、(株)セブン-イレブン・ジャパンの創立20周年記念事業として、セブン-イレブン加盟店と本部が一体となって“環境”をテーマに社会貢献活動に取り組むことを目的に設立されました。セブン-イレブン店頭でお客様からお預かりした募金と、(株)セブン-イレブン・ジャパンなどからの寄付金をもとに、「環境市民活動支援」「自然環境保護・保全」「災害復興支援」「広報」の事業領域を設け活動しています。

環境市民活動支援事業では、事業の大きな柱として地域に根ざした環境市民団体の活動に対し、公募制の「環境市民活動助成」を通じて積極的な支援を行っています。

自然環境保護・保全事業では、日本の美しく、貴重な自然を次世代に残すために、霧多布湿原ナショナルトラストの活動をはじめ、様々な団体と協力して取り組んでいます。自主活動として、「東京湾UMIプロジェクト」や「セブンの森」づくりで自然再生に取り組んでいます。自然の大切さやすばらしさを学べる生涯学習の場を提供するために、大分県玖珠郡九重町で「九重ふるさと自然学校」を、東京都八王子市川町の都有地で東京都と協働して「高尾の森自然学校」を運営しています。

災害復興支援事業では、2006年から「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」、2011年から「東日本大震災復興プロジェクト」など、甚大な被害をもたらした自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。

広報事業では、自然環境の大切さに気づき、大人も子供も自分ができる身近なことから取り組みを始めていただきたいとの願いを込め、日本全国規模で行われる環境イベントの開催を支援しています。活動表彰は、活動している方々の励みになり、全国への情報発信の場となると考えています。

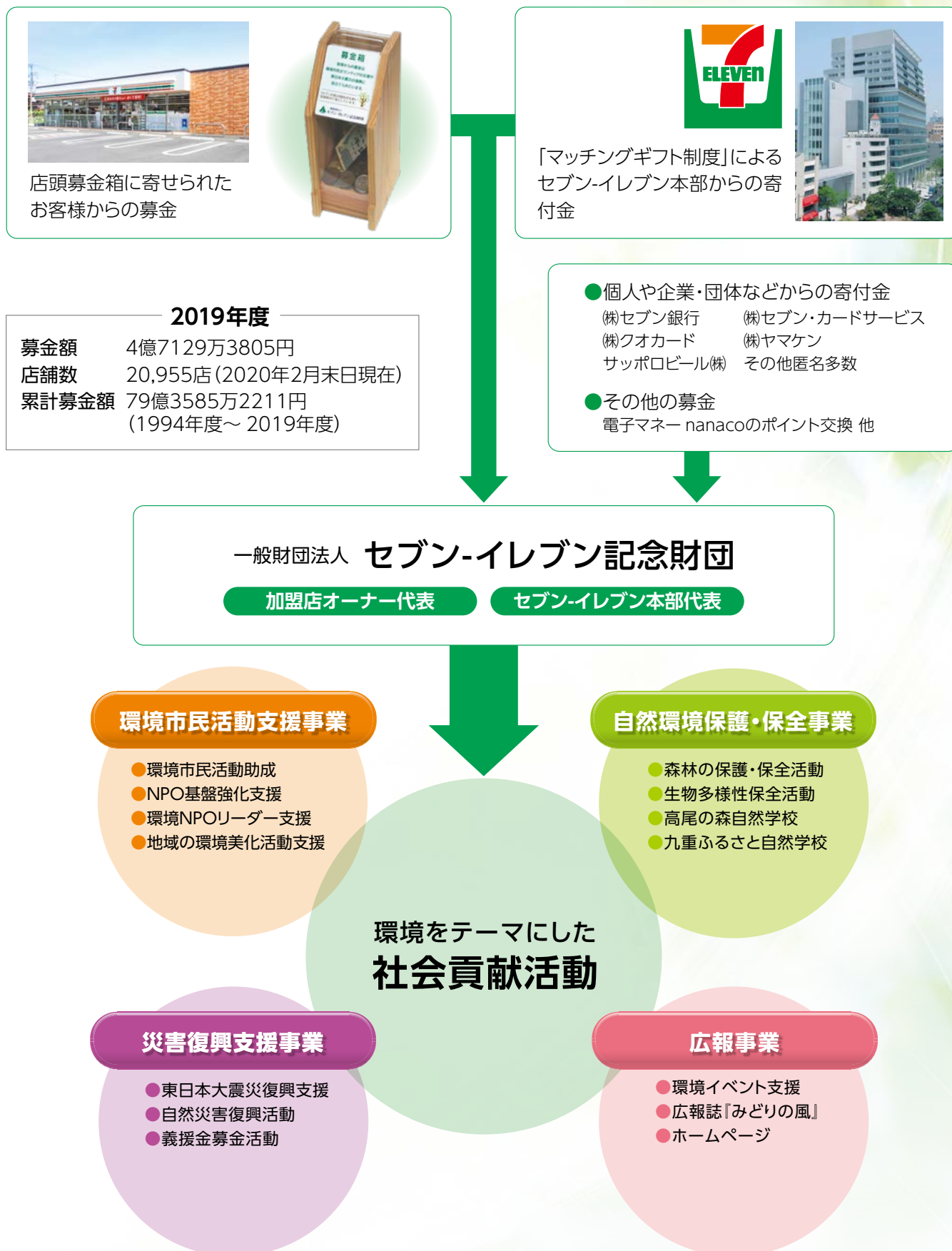
セブン-イレブン記念財団は、これからも環境市民団体、セブン-イレブン加盟店およびセブン-イレブン本部と力を合わせて、活動内容の充実を図り、地域に根ざした社会貢献活動を展開してまいります。皆様のさらなるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

理事長 山本 憲司
(セブン-イレブン豊洲店オーナー)



お客様の募金は、環境をテーマにした 社会貢献活動に活かされています。

募金の流れと事業図



セブン-イレブン記念財団の「26年のあゆみ」

1993年(平成5年)

11月 ▶ セブン-イレブンみどりの基金設立

※団体名は現在の名称です。 ※セブンの森の一覧は、11ページをご覧ください。

1994年(平成6年)

- 2月 ▶ 全国5,300店のセブン-イレブンに各店1個の募金箱を設置
- 3月 ▶ (財)国立公園協会「自然公園快適環境づくり助成事業」開始
 - ▶ 富士山地域美化推進事業・尾瀬地区への特別助成開始
- ▶ (財)都市緑化基金「緑と花のスポットガーデン助成事業」開始
- ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟「スカウトの日・カントリー大作戦」に助成開始



富士山山頂バイオトイレ
杉チップ投入

1995年(平成7年)

- 1月 ▶ (財)日本グラウンドワーク協会を通じた一般公募助成制度開始
- 3月 ▶ 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛開始

1996年(平成8年)

- 8月 ▶ 「活動報告書」「活動報告ビデオ」制作開始
 - ▶ 神奈川県鎌倉市「若宮大路グリーン・クリーン運動」へ活動助成開始
 - ▶ 九州地区「ラブアース・クリーンアップ」へ活動助成開始

1997年(平成9年)

- 5月 ▶ 「札幌大通公園花壇」出展



1996年度活動報告書

1998年(平成10年)

- 8月 ▶ 「富士山地域の清掃活動」に(株)セブン-イレブン・ジャパン社員参加、以降毎年継続

1999年(平成11年)

- 7月 ▶ 「北海道森林マラソン(現:北海道森林スポーツフェスタ)」への特別協賛開始(第2回)

2000年(平成12年)

- 4月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブを通じ、「富士山環境保全支援プラン」助成開始
- 7月 ▶ ホームページ開設
 - ▶ 「セブン-イレブンデー全国一斉清掃活動」に軍手提供
 - ▶ 「びわ湖滋賀県下一斉清掃活動」に軍手提供
- 10月 ▶ 「日光杉並木オーナー制度」に加入し杉並木保護・保全活動開始
 - ▶ 林野庁と「巨樹・巨木保護活動」を推進



2002年2月
第1回海外研修オーストラリア

2001年(平成13年)

- 4月 ▶ 「環境市民ボランティア活動助成制度(現:環境市民活動助成制度)」開始
- 8月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブの富士山山頂バイオトイレ設置事業を支援
 - ▶ 「環境ボランティアリーダー海外研修制度(現:環境NPOリーダー海外研修制度)」開始

2002年(平成14年)

- 8月 ▶ 「ボランティアスタッフ制度」運用開始
- 10月 ▶ 広島市内4カ所に「パートナー花壇」出展
 - ▶ (財)都市緑化基金より都市緑化功労者として感謝状を授与される
- 11月 ▶ 「九州森林マラソン(現:九州森林スポーツフェスタ)」特別協賛開始(第1回)
- 12月 ▶ 「霧多布湿原保全活動」として北海道の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、湿原150haの保護・保全活動開始



美しい霧多布湿原

2003年(平成15年)

- 4月 ▶ BSハイビジョン放送で環境市民ボランティア団体紹介番組を提供
 - ▶ (株)セブン-イレブン・ジャパンビル内にみどりの基金事務局開設
- 7月 ▶ 環境市民ボランティア団体7団体とパートナーシップ協定締結
- 12月 ▶ 「北海道学生環境ボランティア支援制度」開始



広報誌「みどりの風」創刊号

2004年(平成16年)

- 5月 ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟より特別感謝章を授与される
 - ▶ 「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への支援開始

2005年(平成17年)

- 3月 ▶ 広報誌「みどりの風」創刊
- 4月 ▶ 会報「みどりの基金だより」創刊
- 5月 ▶ 「自然環境保護・保全活動にかかる調査研究助成」開始
- 6月 ▶ 「日独ファンドレイジング(資金調達)・シンポジウム」を名古屋市で開催
- 8月 ▶ 「トキこども大使」を新潟県佐渡島に派遣開始

2006年(平成18年)

- 5月 ▶ (株)セブン・カードサービスのポイントチャリティ開始
- 9月 ▶ 「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」開始



2006年9月17日第1回の
メインデーには1,225名の市民が参加



トキこども大使

2007年(平成19年)

- 4月 ▶「九重ふるさと自然学校」開校
- 8月 ▶(公財)日光杉並木保護財団より感謝状を授与される
- 12月 ▶「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞

2008年(平成20年)

- 11月 ▶「三宅島緑化プロジェクト」開始

2009年(平成21年)

- 5月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動に対し、「国民の森林づくり推進功労者」として林野庁長官より感謝状を授与される
- 8月 ▶「学校の森・子どもサミット」に協賛開始(第3回四国)

2010年(平成22年)

- 2月 ▶東京都と「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定を締結
- 3月 ▶一般財団法人セブン-イレブン記念財団設立
- 5月 ▶国連の生物多様性条約事務局の「グリーンウェイブ」に苗木提供開始



2011年6月11日
第1回「東日本大震災復興プロジェクト」

2011年(平成23年)

- 6月 ▶「東京湾再生アマモプロジェクト」開始
- ▶「東日本大震災復興プロジェクト」開始
- 10月 ▶「脱炭素チャレンジカップ」協賛開始(第2回低炭素杯2012)
- 11月 ▶「里地里山プロジェクト」開始
- ▶(株)セブン・カードサービスの「nanacoポイント募金」開始

2012年(平成24年)

- 3月 ▶「東北に緑を！セブン-イレブンプロジェクト」開始
- ▶「森林保全プロジェクト」開始
- ▶森林の再生「千葉セブンの森」づくり開始

2013年(平成25年)

- 3月 ▶九重ふるさと自然学校と学校法人文理学園日本文理大学が「学生のボランティア活動およびインターンシップ推進に関する協定」を締結
- 5月 ▶東京都立日比谷公園で開催する「森と花の祭典ーみどりの感謝祭」に出展開始(第13回)
- ▶「生物多様性アクション大賞」共催開始(第1回)
- 11月 ▶「東京湾再生官民連携フォーラム」に協力
- ▶20周年記念誌「わたしの里山物語」発行

2014年(平成26年)

- 3月 ▶九重ふるさと自然学校の「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」が、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定
- 6月 ▶東京都と「民間主体との協働による緑地保全モデル事業に関する協定」を締結
- 7月 ▶「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を設置開始

2015年(平成27年)

- 4月 ▶高尾の森自然学校開校
- ▶「森のようちえん全国交流フォーラム」特別協賛開始(第11回)
- 11月 ▶国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)より感謝状を授与される

2016年(平成28年)

- 4月 ▶東日本大震災復興プロジェクトとして、「宮城セブンの森」づくり開始

2017年(平成29年)

- 5月 ▶ホームページのスマートフォン対応開始
- 7月 ▶海事関係功労者表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰
- 10月 ▶(一財)みなと総合研究財団主催「東京湾海の環境再生賞」の「国土交通大臣賞」を授与される



2017年7月21日 海事関係功労者
表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰

2018年(平成30年)

- 5月 ▶セブン銀行ATM「現金受取サービス」募金開始
- 6月 ▶海の再生「阪南セブンの海の森」づくり開始
- ▶河畔林の再生「茨城セブンの森」づくり開始
- 12月 ▶25周年記念誌「江戸しぐさ」に学ぶ おもてなしのこころ」発行

2019年(平成31年/令和元年)

- 4月 ▶狭小店舗用の募金箱設置
- 10月 ▶「環境市民活動助成」web申請受付開始
- 11月 ▶琵琶湖の湖保全活動「滋賀セブンの森」づくり開始



2008年11月1日
第1回「三宅島緑化プロジェクト」



2007年4月21日
九重ふるさと自然学校開校



2010年2月17日「東京の緑を守ろう
プロジェクト」に関する協定締結式



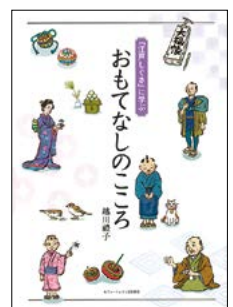
20周年記念誌
「わたしの里山物語」発行



2015年4月10日
高尾の森自然学校開校



2018年6月1日「阪南セブンの海の森」
大阪府阪南市と調印



『江戸しぐさ』に学ぶ
おもてなしのこころ」発行

地域に根ざした 環境市民活動を支援

セブン・イレブン記念財団は、地域の環境市民団体が新しい社会の担い手として活躍できるよう、市民が主体的に行っている地域の環境活動を様々な角度から支援しています。

炭やきで夕日の松原まもり隊(秋田県)

環境市民活動助成

お客様が募金を通して地域の環境活動を支援する、市民参加型の社会貢献活動です。

環境市民活動支援事業の大きな柱は、公募制の「環境市民活動助成」です。日本全国のセブン・イレブン店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金という形でお届けし、地域の環境活動を直接支援しています。

「環境市民活動助成」は、2001年に日本国内の団体および活動を助成対象として開始しました。助成先を全国から公募し、助成先団体選定の透明性と公正性を高めるために、それぞれの活動分野を審査す

る専門審査会と、その結果をもって広い視点から審査を行う最終審査会の2度の審査会を設け、厳正な審査を経て助成先団体を決定しています。助成先には、安心して活動できるように年度初めに助成金をお振り込みし、活動終了後に活動報告書と会計報告書を提出いただいています。



地域社会

地域市民
環境市民団体

お客様
募金

セブン・イレブン
加盟店 本部

募金+本部寄付金
+個人・企業・団体からの寄付金

セブン・イレブン
記念財団

助成制度

NPO基盤強化支援

地域の環境市民団体のネットワーク活動を支援しています。

全国各地でたくさんのボランティア団体や個人が環境保護・保全活動をしています。そうした小さな活動を個々の活動にとどめずに、ネットワークの中

で「人・もの・資金・情報・ノウハウ・マネジメント・専門性」を相互に交流させれば、それぞれの活動基盤を強化することができます。



フォーラム



情報交流会

セブン-イレブン記念財団は、北海道、東海、近畿で地域のネットワーク活動をしている中間支援組織の事務局運営を設立準備から継続して支援しています。また、助成金セミナーや情報交流会を中間支援組織と共催しています。

東京の緑を守ろうプロジェクト

東京都内に残る緑を保全する市民活動を支援しました。

「東京の緑を守ろうプロジェクト」は、2010年～2020年3月の協定を東京都と結び、東京都内に残る緑を保全する市民活動の支援を連携・協力して行いました。

セブン-イレブン記念財団は、プロジェクトの運営を支援するとともに、2011年～2018年の間、「東京の緑を守ろうプロジェクト助成」を設け、東京の緑の保全活動を行う235の市民団体に総額4134万9218円の助成を行いました。

また、東京の緑の価値を高めるフォーラムの開催、産官学民の情報が共有できるプラットフォーム作りや協働のコーディネートを行っている「NPO法人 Green Connection TOKYO」を支援しました。



情報交流会の事例紹介



分科会



活動現場を視察

の個人支援として、公募制の「環境NPOリーダー海外研修」を実施しています。この研修制度は、海外の環境NPOで学んだ組織運営や活動技術、情報や経験、ノウハウを、帰国後に日本各地の活動現場

環境NPOリーダー支援

環境市民活動を実践するリーダーを支援しています。

2002年から環境NPOで活動するリーダー

で活かすことを目的としています。研修生は書類審査・面接審査を経て決定しています。

また、研修生の有志が結成した一般社団法人日本環境NPOネットワークの運営を支援すると共に、同NPOと「日本環境NPOネットワーク会議」を毎年共催し、情報の交換や共有を図り、環境NPOリーダー間のネットワークを広げています。

地域の環境美化活動支援

全国各地の美化活動・植花活動を支援しています。

ごみを落とさない日本人の心を育み、花あふれる美しい街並みを目指し活動しています。

「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」を支援

「私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする、ごみ拾いのムーブメント」が、ラブアース・クリーンアップ in 北海道です。市民団体、企業、行政が協働し、北海道全域で毎年行われる海・山・川の清掃活動を、2004年から継続して支援しています。

2004年～2019年までの参加は、24,123団体、565,345名にのぼります。



2019年11月8日セブン-イレブン加盟店と本部社員1,848名も活動

花壇の出展

多くの市民が憩う北海道の「札幌大通公園花壇」や広島市内の「グリーン・パートナー花壇」に出展しています。



広島市内の「グリーン・パートナー花壇」



札幌大通公園花壇

「スカウトの日」の活動を支援

次の世代を担う子どもたちが、さまざまな体験を通して環境問題に気付き自らが考えて行動できるよう、環境意識を育てる青少年の環境教育活動を支援しています。

(公財)ボーイスカウト日本連盟が毎年9月の敬老の日(第三月曜日)に実施している全国で一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を1994年より継続して全面的に支援しています。



「スカウトの日」の活動

「スカウトの日」の累計結果(1994年～2019年)

参加団数	31,514団
参加人数	1,304,515名
回収した空き缶	7,428,897本
回収したペットボトル	630,019本

富士山保全活動

1998年より、セブン-イレブン加盟店と㈱セブン-イレブン・ジャパン社員などを対象に、「セブン-イレブン記念財団 富士山保全活動」を主催し、山梨県側と静岡県側を毎年交互に清掃や外来種駆除などを行っています。



静岡県富士市田子の浦海岸の清掃活動

日本の美しい自然を 次世代に引き継ぐために

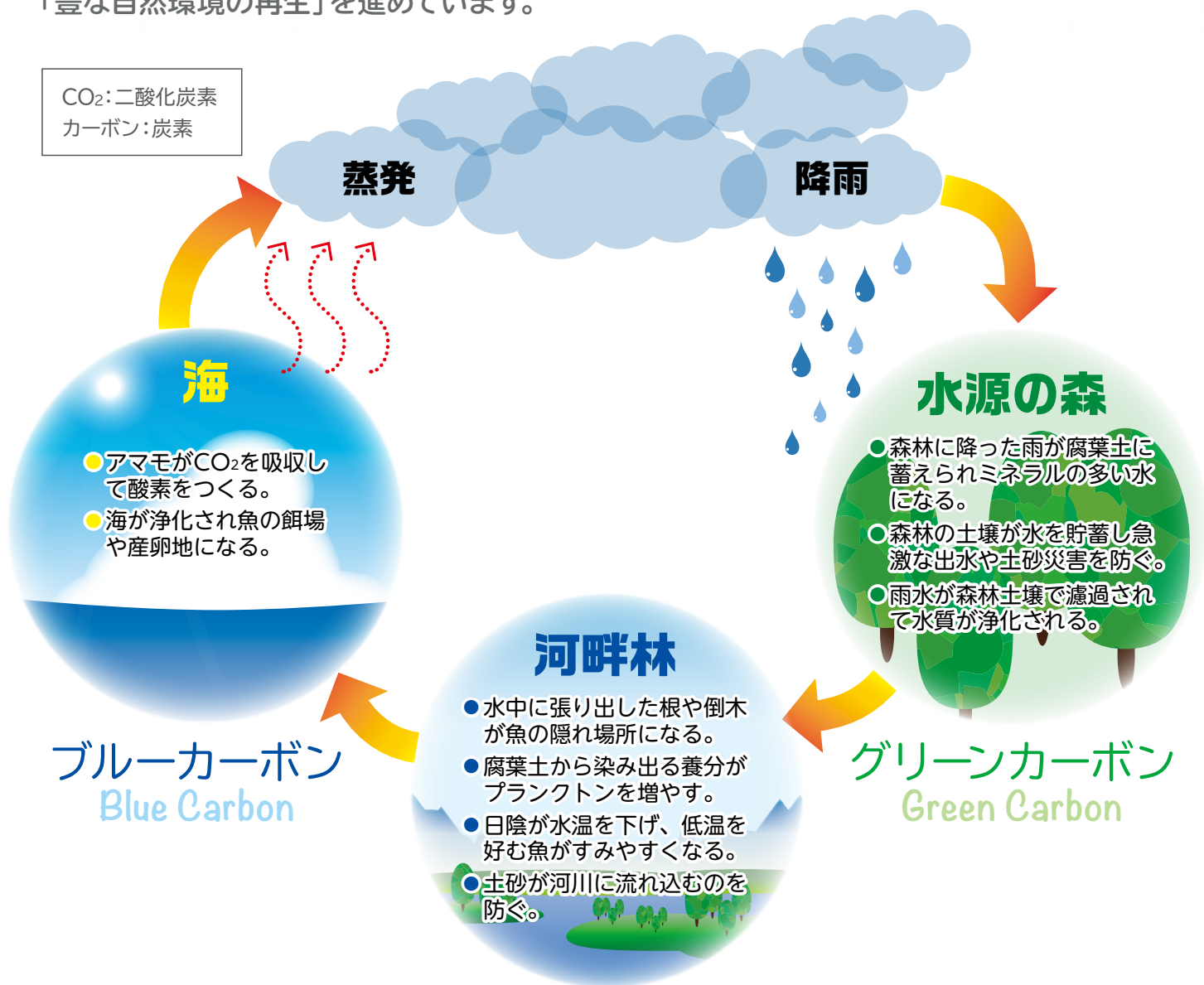
日本の四季折々の美しい自然や貴重な生態系を次世代に受け継いでいくために、様々な団体と協力して保護・保全活動を推進するとともに、自然学校を運営しています。



白鳥川の景観を良くする会(滋賀県)

森林の保護・保全活動「山の森づくり。海の森づくり。」

「山の森」と「海の森」の二つの視点から「CO₂削減」と「豊かな自然環境の再生」を進めています。





「三重セブンの森」森林整備



「宮城セブンの森」シカの食害防止対策

森の保育活動で健全な森づくり

日本は木を植えて木を育て、木を切って使い、また植えるという木を循環させる文化を持っています。木が育つには何十年もかかり、その間の植樹や下刈り、間伐などの保育を人が計画的に行って森を守ってきました。

セブン-イレブン記念財団の「森づくり」の基本的な考え方は、植樹から下刈り・間伐までの森の保育活動を行い、健全な森をつくることです。

2006年に「支笏湖セブンの森」をスタートさせて以来、全国で「セブンの森」づくりに取り組んでいます。2014年からは、「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を店頭に設置し、木材を循環させていくことで森林保全と地球温暖化防止につなげています。



募金箱は宮城県大崎市の障害者就労支援事業所で組み立てています

「セブンの森」

2020年2月末日現在
※長野は2カ所



アマモを増やして海を再生

「海の森づくり」として、水質浄化やCO₂を減らすアマモを増やして豊かな海に再生する活動に取り組んでいます。「ブルーカーボン」は、地球上の生物が固定化する全炭素量の55%を占めており、温室効果ガス削減の切り札とも言われています。

アマモを増やして豊かな海に再生する活動は、セブン-イレブン加盟店や本部社員のボランティアを募り年2回実施しています。東京湾では2011年から「東京湾再生アマモプロジェクト」を開始し、2013年から横浜で「東京湾UMIプロジェクト」に取り組んでいます。大阪湾では、大阪府阪南市で2018年から「阪南セブンの海の森」を開始しました。



アマモの花枝の採集



アマモ

新たな「セブンの森」の展開へ

「セブンの森」は、地域の自然環境やニーズに合わせた植樹を行い、10年後、20年後に桜や紅葉の森にする、というようなランドデザインを作り、長期的な計画を立てて、地域に親しまれ、愛され、次世代に繋げる地域一体型の森づくりを目指しています。

2018年度からは、国有林・公有林に私有林も加え、地域の住民やNPO、行政と連携し、気軽に参加して自然体験や地域交流ができる森づくりを行っています。

「セブンの森」づくりの一覧(全23カ所、うち終了6カ所) 2020年2月末日現在

名 称	場 所	開始年	面 積
支笏湖セブンの森	北海道千歳市	2006年	16.26ha
千歳セブンの森	北海道千歳市幌加	2009年～ 2014年終了	1.2ha
えりも岬セブンの森	北海道幌泉郡えりも町	2013年	4.71ha
霧多布セブンの森	北海道厚岸郡浜中町	2018年	478.8ha
宮城セブンの森	宮城県大崎市鳴子温泉玉ノ木	2013年	300.0ha
仙台湾セブンの森	宮城県名取市下増田台	2014年～ 2019年終了	1.0ha
東松島セブンの森	宮城県東松島市浜市	2016年	1.0ha
相馬セブンの森	福島県相馬市磯部大洲	2016年	0.3ha
茨城セブンの森	茨城県水戸市見川町桜川緑地	2018年	6.0ha
栃木セブンの森	栃木県矢板市長井	2013年～ 2018年終了	2.0ha
千葉セブンの森	千葉県富津市	2012年～ 2016年終了	2.5ha
高尾セブンの森	東京都八王子市川町	2014年	26.5ha
福井セブンの森	福井県福井市小羽町「清水きららの森 ～おばやま自然公園～」	2017年	2.6ha
長野セブンの森Ⅰ	長野県埴科郡坂城町	2012年～ 2016年終了	250.0ha
長野セブンの森Ⅱ	長野県上水内郡信濃町 「やすらぎの森」	2017年	15.94ha
三重セブンの森	三重県津市美里町	2014年	2.0ha
滋賀セブンの森	滋賀県守山市今浜町 第2なぎさ公園	2019年～	—
大阪セブンの森	大阪府能勢郡能勢町「歌垣山」	2013年～ 2018年終了	3.7ha
阪南セブンの海の森	大阪府阪南市西鳥取漁港西海岸	2018年	—
広島セブンの森	広島県東広島市八本松町	2013年	3.6ha
福岡セブンの森	福岡県福岡市早良区曲洲	2015年	1.8ha
佐賀セブンの森	佐賀県三養基郡基山町	2014年	3.6ha
宮崎セブンの森	宮崎県日南市北郷町	2013年	3.0ha
合 計			1,126.51ha



森林の再生「佐賀セブンの森」



ホタル再生を目指す河畔林の保全
「茨城セブンの森」



海の再生活動「阪南セブンの海の森」

「セブンの森」づくり累計活動結果 (2006年度～2019年度)

活動回数	171回
加盟店と本部社員 参加人数	13,136名
一般参加人数	4,445名

生物多様性保全活動

霧多布湿原保全活動

豊かな生態系を抱く霧多布湿原を次世代に引き継ぐために、「小さな力が集まって、大切な自然遺産を残していく」ナショナルトラスト運動を推進しています。

北海道浜中町の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、2002年より霧多布湿原の民有地などを取得し保全しています。

2018年より「霧多布セブンの森」も始動しました。

取得面積 478.8ha (2020年2月末日現在)



霧多布湿原はラムサール条約登録湿地
(撮影：ノーザンフォト 北村康春)

自然学校

「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を
自然から学ぶ」を基本理念に、大分県玖珠郡九重町と
東京都八王子市川町で自然学校を運営しています。



おやとこ田植え



夏の田んぼで生きものさがし



昆虫観察会(高尾の森自然学校)

くじゅう 九重ふるさと自然学校

九重ふるさと自然学校は、2007年に開校し、ラムサール条約に登録された「くじゅう坊ガツル・タデ原湿原」をはじめとする草原環境の保全や草原性チョウの保全活動、さらにお米も生きものも育む自然共生型の田んぼづくりや地域に根付く伝統野菜の普及・啓発を通して、人と自然が共生する里地里山の保護・保全活動に取り組んでいます。

「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」は、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定されています。また、行政と連携し、各種の調査も実施しています。

高尾の森自然学校

「高尾の森自然学校」は、東京都が初めて民間団体と拠点施設を構えて取り組む協働事業です。2015年4月に開校し、東京都八王子市川町の約26.5haの都所有の森をフィールドに、貴重な森林を守り、育むことにより低炭素社会の実現に寄与します。

また、東京都レッドリストに掲載されている貴重な動植物の保護・保全活動を通して、生物多様性の重要性を体験し学ぶとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てます。

たくさんの方に参加していただけるように週末には、森林ボランティア体験、野鳥観察会、草木の観察会、クラフトワークショップなどのプログラムを開催しています。都心に近い立地を生かし、保育園、小学校、中学校、高校、企業の自然体験活動や自然観察会の受け入れも行っています。



バードウォッチングにて鳥の巣の観察



野草観察会



竹であそぼう

自然のすばらしさを体験し、 環境を考える機会を提供

私たちを取り巻く自然環境の大切さに気づき、その問題について関心を持ち、身近なところから取り組みを始めていただくための広報活動を行っています。

環境イベント支援



北海道森林スポーツフェスタ×
岩見沢トレイルラン

森林スポーツフェスタ

森林の中で行われるエコスポーツを通して、森の恵みやすばらしさを体感する「北海道森林スポーツフェスタ」に1999年の第2回より特別協賛しています。会場では「森づくり体験コーナー」などの環境保全プログラムも実施しています。

森のようちえん 全国交流フォーラム

森の中を学びの場として、子どもの主体性を重んじた保育を行う森のようちえん活動の関係者が集い、情報交換をするフォーラムに2015年の第11回より特別協賛しています。



第15回森のようちえん
全国交流フォーラムinぎふ

学校の森・こどもサミット

学校の森林環境教育を全国に広げることを目的に、身近な森林を活用した学校での体験活動や教育活動などの小学生の発表と、先生方の意見交換を行う「学校の森・こどもサミット」に2009年から特別協賛しています。



令和元年度「学校の森・
こどもサミット夏大会」

広報誌『みどりの風』

「人と自然」「自然環境と地域社会」をテーマにした広報誌『みどりの風』を年4回発行しています。



ラムサール条約湿地タデ原湿原での環境学習
(九重ふるさと自然学校)

生物多様性アクション大賞

「国連生物多様性の10年」の日本における広報活動として、セブン-イレブン記念財団は、国連生物多様性の10年日本委員会、(一社)CEPAジャパンと三者協定を結び、生態系保全活動を表彰する「生物多様性アクション大賞」を2013年の第1回から共催しています。



生物多様性アクション大賞

脱炭素チャレンジカップ (旧:低炭素杯)

地球温暖化防止活動を推進するために、全国で地球温暖化対策に取り組む団体・企業・学校などを表彰する「脱炭素チャレンジカップ」を(一社)地球温暖化防止全国ネットと2012年の第3回から共催しています。



脱炭素チャレンジカップ2020

被災地の自然を 復旧・復元するために

甚大な被害をもたらした東日本大震災の復興支援をはじめ、大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。

「東松島セブンの森」の海岸防災林再生活動
(宮城県)

東日本大震災復興支援

東日本大震災復興プロジェクト

2011年6月よりセブン-イレブン加盟店、本部社員をはじめ、セブン&アイ・ホールディングスグループ社員による東日本大震災復興ボランティア活動を実施しています。



牡蠣の耳吊り

2011年には宮城県気仙沼市「九九鳴き浜」の海岸清掃、2012年からは気仙沼市唐桑町の漁業支援と、大崎市鳴子温泉で健全な森づくりを目指した「宮城セブンの森」づくりを行い、「森も海も蘇る活動」を実施しています。

東北に緑を！ セブン-イレブンプロジェクト

被災地の子どもたちに元気になってもらうことを目的に、2012年3月から県の教育庁の協力を得て、岩手県・宮城県・福島県の津波の影響を受けた小学校に、春夏、秋冬の年2回、花苗などをお届けし、児童の植花活動を支援しました。



岩手県大船渡市立越喜来小学校

〈2012年～2019年春夏〉
学校数 延べ2,827校
花苗 1,456,933個
総額 2億2592万2298円
(2020年2月末日現在)

自然災害復興活動

支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

2004年9月の台風18号により支笏湖周辺の国有林7,000haが根こそぎ倒れるという甚大な被害が発生しました。セブン-イレブン記念財団は、北海道森林管理局・石狩森林管理署と森林再生



夏の刈り

の協定を締結し、2006年に北海道の市民による100haに10万本の植樹「森の育て親の活動」を実施。2009年からは、「NPO法人支笏湖復興の森づくりの会」を支援するとともに、「支笏湖セブンの森」づくりを継続して行っています。

義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン店頭に設置されている募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。お客様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。



義援活動(1994年8月～2020年3月)
総額 52億9013万7758円
※義援金51億4677万1650円、
支援金1億3626万6108円、見舞金と
物品710万円 (2020年3月末日現在)

2019年度のトピックス

産官学民連携の琵琶湖の湖保全活動スタート

滋賀県、守山市、淡海を守る釣り人の会とセブン-イレブン記念財団の4者間で琵琶湖を取り巻く環境を健全な姿で引き継ぐための10年間の連携協定を締結しました。清掃活動や湖水の水質浄化に向けた葦の植え付けとシジミの放流など、森と湖の2つの視点から地域の方々と一緒に葦場再生に取り組みます。11月30日の第1回の活動では、セブン-イレブン加盟店43名、本部社員92名、計135名、滋賀県6名、守山市5名、淡海を守る釣り人の会147名などを合わせ総合計350名で、滋賀県守山市今浜町から幸津川町までの湖辺域の清掃活動を実施しました。



看板の除幕式



350名のボランティアが活動



テトラポット内も清掃



感謝状

令和元年度おおいたうつくし作戦功労者表彰

九重ふるさと自然学校は、「くじゅうの自然保護・保全を柱に、各種の環境学習プログラムや自然共生型田んぼづくりの実践などを行い、自然保護や環境保全の普及啓発に貢献している」として、2019年6月3日に大分県より「おおいたうつくし作戦功労者感謝状」をいただきました。



記念の楯(大分県産材杉を使用)

募金額のご報告

募金へのご協力ありがとうございます。募金は地域の環境活動に役立てられています。

2019年度 第26期 **4億7129万3805円**

店舗数 **20,955店**

2020年2月末日現在

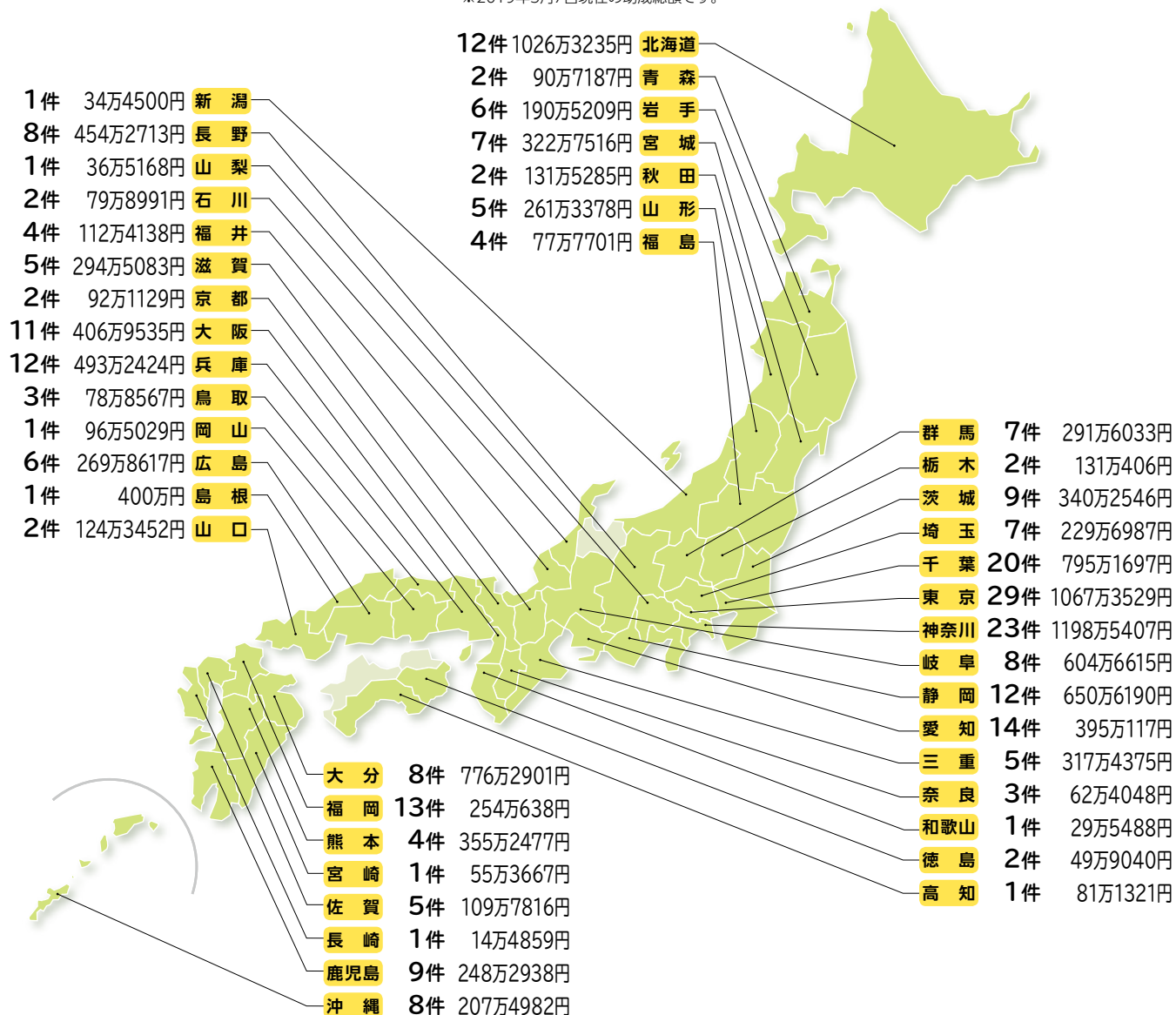
1994年度第1期から第26期までの募金総額 **79億3585万2211円**

2019年度「環境市民活動助成」都道府県別助成総数と助成総額

※2017年度、2018年度、2019年度の継続助成先を含みます。

助成総数 **289件** 助成総額 **1億3340万2934円**

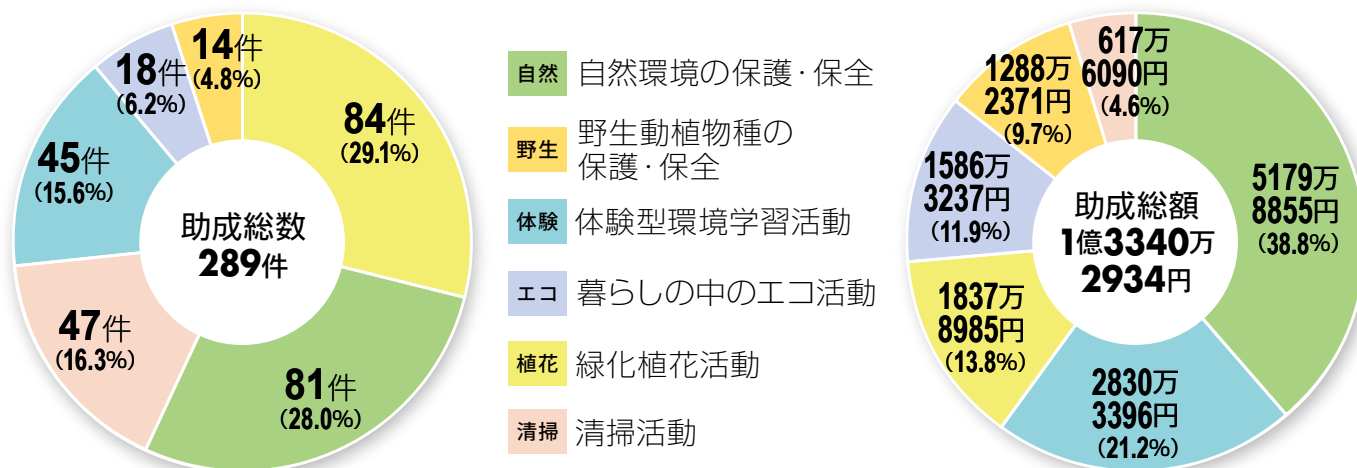
※2019年5月7日現在の助成総額です。



2019年度「環境市民活動助成」(複数年継続を含む)

助成の種類	助成の主旨と特徴	応募		助成決定	
		件数	金額	件数	金額
設立25周年記念 2019年度限定「山の森・ 海の森づくり」助成	「CO ₂ 削減」と「豊かな自然環境の再生」を推進する活動に、直接必要な経費を原則5年間継続して支援します。	40件	16,545,552円	25件	7,828,381円
活動助成	環境市民活動に必要な経費を1年間支援します。	245件	218,674,895円	127件	80,837,243円
NPO自立強化助成	助成期間内に事務所費・人件費などの財政基盤を強化するため、安定的に活動を継続することができる自主事業の構築・確立を目指す環境NPOを原則3年間継続して支援します。	17件	56,585,886円	6件	20,182,235円
緑化植花助成	緑と花咲く街並みをつくる活動を1年間支援します。	104件	22,217,916円	84件	18,378,985円
清掃助成	ごみのない環境をつくる活動を1年間支援します。	53件	7,417,423円	47件	6,176,090円
合計		459件	321,441,672円	289件	133,402,934円

2019年度「環境市民活動助成」活動分野別助成総数と助成総額



これまでの「環境市民活動助成」結果 (2001年度～2019年度)

助成総数 **3,809件** 助成総額 **23億1212万6282円**

※助成決定時のものです。※現物支給の助成も含まれます。※助成総数と助成総額は、複数年継続して助成する団体を含みます。

年 度	年度の助成 (複数年継続を含む)		単年度の助成	
	助成総数	助成総額	件 数	金 額
2019年度	289件	133,402,934円	285件	119,253,140円
2018年度	271件	153,957,167円	264件	127,827,840円
2017年度	302件	167,417,785円	293件	133,815,020円
2016年度	304件	182,454,549円	294件	152,944,496円
2015年度	264件	169,311,877円	254件	142,276,318円
2014年度	268件	175,668,971円	253件	149,515,421円
2013年度	260件	155,948,445円	245件	129,028,445円
2012年度	139件	126,206,886円	131件	101,421,086円
2011年度	240件	158,980,713円	232件	145,726,773円
2010年度	224件	143,010,489円	210件	130,634,996円
2009年度	251件	134,927,614円	237件	121,235,814円
2008年度	191件	119,240,461円	180件	103,748,981円
2007年度	161件	103,382,710円	151件	90,045,085円
2006年度	112件	83,690,039円	101件	73,727,319円
2005年度	94件	72,330,059円	82件	57,400,089円
2004年度	119件	63,521,573円	113件	53,571,573円
2003年度	136件	71,395,401円	136件	71,395,401円
2002年度	96件	49,643,022円	96件	49,643,022円
2001年度	88件	47,635,587円	88件	47,635,587円
合 計	3,809件	2,312,126,282円	3,645件	2,000,846,406円

実施日	内容
3月～12月	「ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2019」(通年の活動)を支援 
3月～7月	「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」春夏289校を支援(岩手79校、宮城116校、福島94校) 
3月 23日	第7回「三重セブンの森」110名参加 間伐した丸太の搬出や遊歩道の階段設置、間伐材のベンチづくり、こども向けの木工クラフト 
3月 30日	第5回「仙台湾セブンの森」97名参加 下刈り、クラフト 
4月 6日	第7回「佐賀セブンの森」49名参加 伐採竹の搬出と春の筍狩り、竹箸づくり 
4月 13日	第13回「広島セブンの森」225名参加 ヤマザクラ、ヤマモミジなどの広葉樹500本の植樹と、間伐、山道作り 

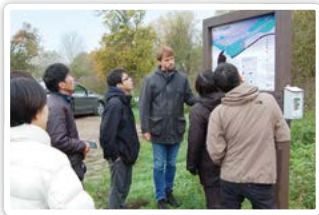
実施日	内容
4月 20日	第5回「福岡セブンの森」99名参加 広葉樹の下刈り、クラフト体験の竹箸と竹とんぼづくり 
5月 11日	第20回「高尾セブンの森」100名参加 低木の伐採と笹の下刈り 
5月 13日 ～14日	第3回「日本環境NPOネットワーク会議」を (一社)日本環境NPOネットワークと東京で共催 
5月 25日	第1回「霧多布セブンの森」43名参加 シラカバ500本の植樹 
5月 28日	第7回「えりも岬セブンの森」204名参加 カラマツ400本とミズナラ200本の植樹 
6月 1日	第2回「阪南セブンの海の森」160名参加 海岸清掃、地引網を行い海洋生物の観察 

実施日	内容
6月 8日	第3回「茨城セブンの森」256名参加 ホテル再生の池作り、耕作放棄地の下刈り、生き物観察、夜のホテル観賞 
6月 16日	第11回「東京湾UMIプロジェクト」170名参加 横浜港のアマモ場の再生活動を行い、国土交通省港湾局の「東京湾UMIプロジェクト」に協力 
6月 22日	第3回「福井セブンの森」116名参加 下刈りと植樹 
6月 23日	「テーマはまちなかの雑木林! みどりの市民活動現場視察&交流会」をNPO法人Green Connection TOKYO、東京都と共催。68名参加 
6月 29日	第4回「長野セブンの森」172名参加 下刈りとコブシ・ヤマザクラ・ヤマボウシ各25本の植樹、バードコール作り 

実施日	内容
7月 13日	第22回「セブン・イレブン記念財団 富士山保全活動」を静岡県で実施。189名参加 (毎年交互に静岡県と山梨県で活動) 
7月 20日	第28回「支笏湖セブンの森」74名参加 下刈り 
7月 27日	第21回「高尾セブンの森」64名参加 竹林の整備と川岸の外来種駆除 
8月 4日	第22回「北海道森林スポーツフェスタ×岩見沢トレイルラン」に特別協賛。1,011名参加 
8月 31日	東京の四谷で「人と組織と環境をむすぶフォーラム in 東京」(助成金セミナー)を主催。193名参加 
9月 7日	第15回「東日本大震災復興プロジェクト」56名参加。宮城県気仙沼市唐桑町の漁業支援 

実施日	内容
9月 8日	第13回「宮城セブンの森」133名参加 こけしの原料となるミズキ240本とスギ500本を植樹 
9月 14日	第7回「三重セブンの森」161名参加 遊歩道の階段設置・補修、間伐材運搬、支柱設置、下刈り、防獣ネット除去、こども向けの木工クラフト 
9月 16日	第22回「高尾セブンの森」26名参加 これまでの振り返りと今後の活動場所視察  (公財) ボースカウト日本連盟の社会貢献活動「スカウトの日」を支援。16,718名が参加 
9月 28日	第3回「阪南セブンの海の森」102名参加 せんなん里海公園、箱作自然海岸で海岸清掃、アマモの種子選別、海洋生物の観察 
10月1日～ 11月22日	 2020年度「環境市民活動助成」の応募受付開始 緑化植花助成・清掃助成 10/1～10/31 活動助成・NPO自立強化助成 10/25～11/22

実施日	内容
10月 19日	北海道の「環境市民活動助成金セミナー」をNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催。53名参加 
10月 20日	第4回「茨城セブンの森」70名参加 ビオトープの整備、下刈り  東海の「環境市民活動助成金セミナー」をNPO法人地域の未来・志援センターと共催。47名参加 
10月 26日 ～27日	「東京湾再生官民連携フォーラム」(運営支援)が、横浜赤レンガ倉庫および周辺海上で開催する「東京湾大感謝祭2019」を共催。10万1000名来場 
11月 2日	長野県伊那市で開催した「学校の森・子どもサミット」に特別協賛。300名参加 
11月 2日 ～4日	岐阜県美濃市で開催した第15回「森のようちえん全国交流フォーラム in ぎふ」に特別協賛。3日間で延べ1,200名参加 

実施日	内容
11月 5日 ～14日	「第22回 環境NPOリーダー海外研修」でドイツに研修生を5名派遣 
11月 9日 ～10日	「全国アマモサミット2019 in みやぎ」と「海辺の自然再生・高校生サミット」に協賛。延べ520名参加 
11月 12日	山梨県笛吹市石和町の「森林整備活動」141名参加 
11月 16日	第14回「広島セブンの森」201名参加 植樹500本(マツ、コナラ、ヤマザクラ、ヤマモミジ、ケヤキ)、間伐、下刈、山道の整備 
11月 23日	第8回「佐賀セブンの森」62名参加 竹の伐採、下刈り、竹灯笼づくり 
11月 30日	第1回「滋賀セブンの森」350名参加 琵琶湖 湖辺域の清掃活動 

実施日	内容
12月 1日	「きたネットフォーラム2019」をNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催。114名参加 
12月 5日	「生物多様性アクション大賞2019」を共催。応募数91件。80名参加 
2020年 2月 8日	「山川里海 情報交流会&グリーン連合シンポジウム」をNPO法人地域の未来・支援センターと共催。80名参加  第23回「高尾セブンの森」65名参加 下刈り、間伐作業 
2月 14日 ～15日	「持続可能な社会・なりわい・くらし ささやまミーティング」をNPO法人近畿環境市民活動相互支援センターと共催。102名参加 
2月 19日	「脱炭素チャレンジカップ 2020」を(一社)地球温暖化防止全国ネットと共催。延べ600名参加 

2019年度 環境市民活動助成の成果

ありがとうございました！

2019年度は、9月「令和元年台風第15号」、10月「令和元年台風第19号」の大きな自然災害がありましたが、全国でたくさんの方に活動していただきました。

助成総数 **289件**

活動回数 **10,962回**

参加人数 **395,280名**

(2020年4月20日現在)



02 立瀬川を愛する会 ◆岩手県



01 花サークルときのか ◆北海道



08 NPO法人 竹林救援隊 ◆岐阜県



07 ポレポレ自然環境観察会 ◆石川県



03 NPO法人 スマイルシード ◆宮城県



10 やす緑のひろば ◆滋賀県



04 下妻市花のまち推進ボランティアクラブ ◆茨城県



14 鶴里ぶんぶん夢クラブ ◆熊本県



11 大東環境みどり会 ◆大阪府



09 静岡・海辺づくりの会 ◆静岡県



05 新河岸川水系水環境連絡会 ◆埼玉県



15 NPO法人 ひばり倶楽部 ◆鹿児島県



13 NPO法人 夢創房さ戸迎鯨の杜 ◆高知県



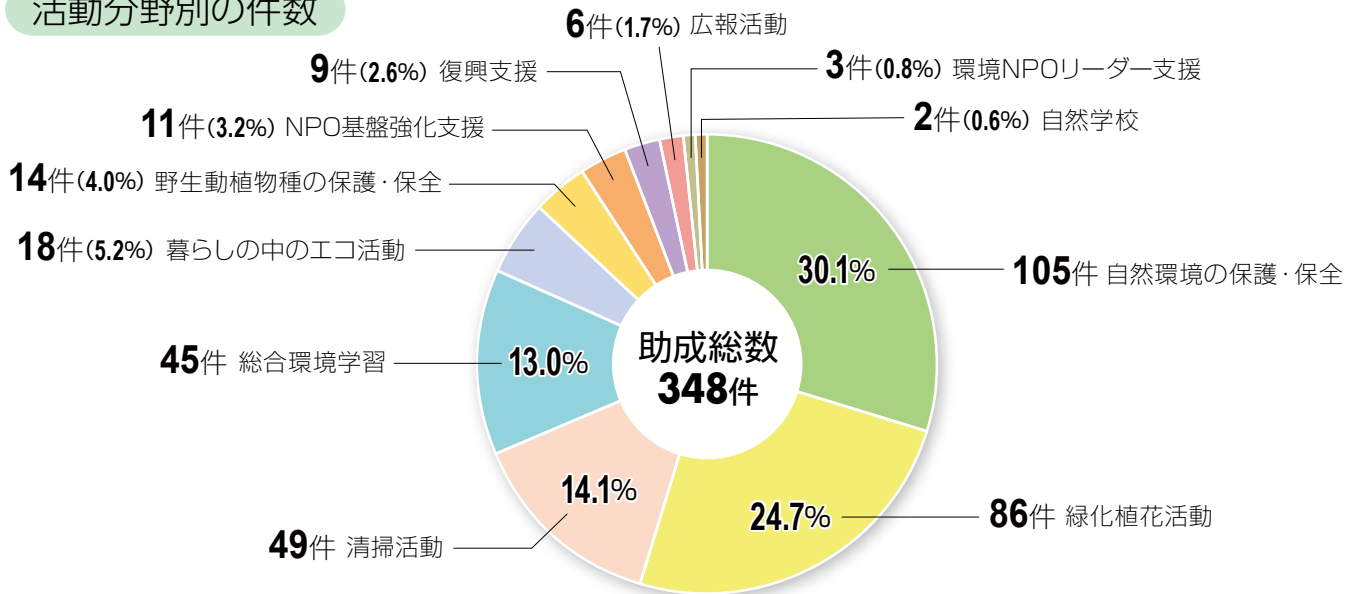
12 NPO法人 里野山家 ◆兵庫県



06 自主生物調査団 ◆東京都

2019年度(令和元年度)都道府県別助成先団体と活動一覧

活動分野別の件数



都道府県(エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
北海道	えりも岬の緑を守る会	地域全体で取り組むえりも岬の緑化事業	自然
北海道	えりも岬セブンの森	えりも岬の森林再生、森林環境の維持・保全活動	自然
北海道	霧多布セブンの森	森林の保護保全と共に、霧多布湿原の保護・保全活動	自然
北海道	認定NPO法人 霧多布湿原ナショナルトラスト	霧多布湿原を次世代に引き継ぐためのナショナルトラスト運動	自然
北海道	利尻町みどり豊かなまちづくり推進委員会	町内の植樹帯や公園の花の植栽活動「花いっぱい運動」の実施	植花
北海道	花サークルときの会	千歳市図書館横広場花壇の植栽、維持管理	植花
北海道	リバーネット21ながめま	小鳥のさえずりが聞こえる河畔林づくり	植花
北海道	日本一寒いパラの村づくり倶楽部	パラとカラフトイパラを中心とした植栽による地域活性化活動	植花
北海道	札幌大通公園花壇への出展	札幌大通公園花壇の大通西4丁目東側に花壇出展	植花
北海道	NPO法人 北海道スポーツGOMI拾い連盟	「スポGOMI」を通じた未成年者への啓蒙活動	清掃
北海道	NPO法人 いしかり海辺ファンクラブ	石狩海岸でのごみ拾い	清掃
北海道	根室ワイズユースの会	「未来に残そう、風蓮湖・春国岱」をテーマに市民協働の清掃活動	清掃
北海道	ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2019	北海道で実施されている、海岸、河川、山の一斉清掃活動	清掃
北海道	NPO法人 森のこだま	森と人のつながりを学ぶ「木育・グリーンウッドワーク」	学習
北海道	NPO法人 ezorock	薪割り体験で持続的な森林保護・保全環境教育プログラムを提供	学習
北海道	NPO法人 いきものいんく	「人間がいかに身勝手な生物なのか」を学ぶ環境教育を都市部へ	学習
北海道	ダイトウコノハズク保全研究グループ	持続可能な保全を目指して、地域が担うダイトウコノハズクの保護	野生
北海道	一般社団法人 北海道獺友会帯広支部	十勝管内の希少種の生息地を守るためのアライグマの駆除活動	野生
北海道	NPO法人 北海道市民環境ネットワーク	北海道の環境市民活動の支援を目的としたネットワークの構築(略称:きたネット)	基盤
北海道	きたネットフォーラム2019「人と野生生物の距離」	北海道の環境に関わる団体や市民が、互いの活動や情報を交流するための交流会をNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催	基盤
北海道	きたネット市民活動助成金セミナー 2019	札幌で助成制度を活用するためのセミナーをNPO法人北海道市民環境ネットワークと共催	基盤
北海道	支笏湖セブンの森	「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動	復興
北海道	NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会	100haに10万本を植樹した支笏湖周辺の森林再生活動を継続して実施	復興
北海道	北海道森林スポーツフェスタ実行委員会	自然と触れ合い、自然環境の大切さや問題に関心を持っていただく啓発活動として、「北海道森林スポーツフェスタ×岩見沢トレイルラン」を開催	広報
青森	NPO法人 白神山地を守る会	むつ湾の環境保全のための清掃活動	清掃
青森	NPO法人 元酒蔵の歴史的建造物群を保存・活用する会	もったいない歴史的建造物の修復活動による町づくりプロジェクト	エコ
岩手	橋野町振興協議会	鵜住居川流域における環境美化活動	植花
岩手	新川原町内会	国道45号線沿いおよび南リアス線沿いにおける植花活動	植花
岩手	認定NPO法人 いわて子育てネット	乳幼児期の親子を対象とした公園での外遊びの実施	学習
岩手	岩手山麓自然学校	岩手山麓における希少蝶保護と牧野再生を伴う自然体験学習推進	学習
岩手	唐丹地域会議	放置されている竹林の整備と伐採した竹の有効活用	学習
岩手	東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト	岩手県の被災した小学校の植樹や植花活動を支援する震災復興支援活動	復興

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
岩 手	立瀬川を愛する会	立瀬川周辺の草刈り、ごみ拾い作業による環境整備活動	清掃
宮 城	NPO法人 しんりん	「森と人間が調和・共生する森づくり」事業と、持続可能な新しい林業の構築	自然
宮 城	錦ヶ丘ネット	フラワースターロード花壇整備	植花
宮 城	坂元グリーンサポートクラブ	震災移転地である新市街地公共緑地の緑花・環境整備活動	植花
宮 城	おきなくらExperienceExplorerLeaders	野外活動指導者研修講義および実践（キャンプと森のようちえん）	学習
宮 城	みやぎっ子『食』・『農』くらぶ	親子で参加できる農作業体験と収穫物を使った食育活動	学習
宮 城	東日本大震災復興プロジェクト	セブン-イレブン加盟店や本部社員のボランティアが、地域の方と一緒に東日本大震災の復興支援活動	復興
宮 城	宮城セブンの森	震災復興として、大崎市鳴子温泉玉ノ木の育林、森林整備による豊かな森づくり活動	復興
宮 城	仙台湾セブンの森	名取市で被災した海岸防災林を再生する震災復興支援活動	復興
宮 城	東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト	宮城県の被災した小学校の植樹や植花活動を支援する震災復興支援活動	復興
宮 城	NPO法人 スマイルシード	被災したまちの小さな「里地里山農地の新しい森づくり」	自然
宮 城	ごみゼロ岩沼	ポイ捨てごみを一掃し、岩沼を日本一きれいな町にする活動	清掃
宮 城	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	広瀬川1万人プロジェクト～広瀬川流域一斉清掃～の実施	清掃
秋 田	炭やきで夕日の松原まもり隊	市民による炭やきで先人の遺産「夕日の松原」を松枯れから守る	自然
秋 田	NPO法人 秋田たすけあいネットあゆむ	フードバンク活動・制服リユース事業	エコ
山 形	マイ夢の花の里づくりクラブ	南遊佐地区の植花と緑化による環境美化と心やすらぐ地域づくり	植花
山 形	最上川229ネットワーク	最上川をボートで下り、川の生態系と漂着ごみの実態を学ぶ	学習
山 形	鶴岡舟番所	鶴岡市内川の藻刈りおよび川底のごみ指標調査	野生
山 形	庄内自然博物園構想推進協議会	外来生物の低密度管理や埋土種子による湿地再生と環境教育の実践	自然
山 形	やまがた福わたし（フードバンク山形中央）	食品ロスを削減し、環境にも優しいフードバンク	エコ
福 島	日立木6号花壇ボランティア	日立木地区内にある6号国道の花壇の整備	植花
福 島	川前町振興対策協議会	きれいな花で住みよいまちづくり IN 川前	植花
福 島	小名浜まちづくり市民会議	汐風竹町通り、小名浜まち通りを軸とした植花活動	植花
福 島	森のようちえん こめらっこ	猪苗代の豊かな自然で過ごす年間「親子で自然・農業体験活動」	学習
福 島	相馬セブンの森	相馬市松川浦海岸の海岸防災林（国有林）を再生する震災復興支援活動	復興
福 島	東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト	福島県の被災した小学校の植樹や植花活動を支援する震災復興支援活動	復興
茨 城	NPO法人 こが里山を守る会	里山保全整備活動	自然
茨 城	瓜連地区まちづくり委員会	古徳沼の自然保全と里山整備活動	自然
茨 城	大賀地域活性化協議会	久慈川流域の荒廃竹林の保全活動と竹あかり祭りの実施	自然
茨 城	かさま環境を考える会	特定外来種駆除や不法投棄監視、水質向上と環境保全の啓発活動	自然
茨 城	茨城セブンの森	水戸市のシンボル千波湖周辺の桜川緑地で、ホテルが舞う河畔林の再生活動	自然
茨 城	小貝川・花とふれあいの輪	小貝川堤の荒地を花の公園に変える環境美化の実践と啓発運動	植花
茨 城	蚕飼地区まちづくり推進委員会	やすらぎの里公園内の花壇管理を通じた地域住民の交流活動	植花
茨 城	下妻市花のまち推進ボランティアクラブ	県道沿い緑地帯における植栽管理活動	植花
茨 城	額田城跡保存会	額田城跡の保護・保存に伴う清掃・管理活動	清掃
茨 城	NPO法人 エコレン	皆で考える温暖化防止とライフスタイル・そしてできることから	エコ
栃 木	日光茅ポッチの会	土呂部採草地の環境保全と活用促進	自然
栃 木	NPO法人 古賀志山を守ろう会	宇都宮県立自然公園内の環境整備活動、保全活動、啓発活動を行う	自然
群 馬	NPO法人 ふるさと再生ネットワーク	地域資源とグリーン・ツーリズムの活用によるふるさと再生事業	自然
群 馬	わくわく畑の会	「あんなか 花・野菜の旬まつり2019」の実施	植花
群 馬	まちづくりを考える研究グループ	鶴生田川沿いプランターの植栽活動とボートでの川下り体験	植花
群 馬	八寸の会	殖蓮中学校生との協働による八寸権現山へのヤマユリ植栽活動	植花
群 馬	NPO法人 ホワイトベル	長野堰用水周辺の植花活動を通じた地域コミュニティの形成	植花
群 馬	NPO法人 思いをつなぐ会	植花活動を通じた生きがいのあるまちづくり	植花
群 馬	NPO法人 ぐんまりユース食器センター	リユース食器の普及拡大に対応できる環境整備	エコ
埼 玉	NPO法人 つるがしま里山サポートクラブ	保全整備活動地（里山資源）の積極的有效活用推進	自然
埼 玉	新河岸川水系水環境連絡会	水質や生物の調査を通じ、良好な水環境の保全を啓発する	自然
埼 玉	東狭山ヶ丘美化協議会	狭山ヶ丘駅東口の環境美化活動	植花
埼 玉	NPO法人 北本雑木林の会	北本中央緑地で市民参加型の公園づくりを実施、交流の場を創出	植花
埼 玉	高麗川ふるさと会	動植物・水生生物の棲息環境を守り水質改善のための活動を実施	清掃
埼 玉	HANNOアフタースクール	森の博物館を作ろう～未来の「ダヴィンチ」美術・建築・科学Ⅱ	学習
埼 玉	NPO法人 川口市環境会議	地球温暖化防止活動としてのエコライフDAYの実施	エコ
千 葉	ちば千年の森をつくる会	モニタリングに基づいた生物多様性保全の森林づくりと情報発信	自然
千 葉	NPO法人 ちば森づくりの会	都市近郊に位置する千葉市の里山を森林施業で保護・保全する活動	自然

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
千 葉	豊富どんぐりの森	里山活動で森の再生・保全、希少植物の多様性の保全を図る	自然
千 葉	ブリサ	荒廃した森林や竹林を再生し、多面的な機能を維持する	自然
千 葉	市原ルネッサンス	小湊線飯給駅周辺の里山の整備・菜の花コスモスの種をまき環境美化	自然
千 葉	NPO法人 しろう環境塾	生きもの復活2019 下手賀沼水系の環境保全活動と農業体験	自然
千 葉	里山むつみ隊	荒廃した森林を整備・保全し地域のシンボルの森をつくる活動	自然
千 葉	NPO法人 南房総エコネット	市民みんなで取り組む環境保全を目指して	自然
千 葉	芝桜de花のまちづくりin浦安	小中学校の児童・生徒を対象とした芝桜のプランター栽培体験	植花
千 葉	我孫子市景観形成市民会議	「ハケの道」に3種の植物を線状に植え連続感ある魅力を創出	植花
千 葉	ひよしグリーンロード再生会	日吉台中央通り、植樹樹の植花活動	植花
千 葉	葉山公園をきれいにする会	葉山公園での植花活動を通じた地域住民交流の場の創出	植花
千 葉	NPO大須賀川河童会	大須賀川「花の運河」を目指し昔からの植物復活と清掃活動	清掃
千 葉	きさらづ里山の会	木更津の里山清掃活動、および植林活動	清掃
千 葉	NPO成田さくらの里	河川アダプトプログラムの草刈り、ごみ拾い、草花管理	清掃
千 葉	おやかカフェツリーハウス	ツリーハウス管理に伴う森林整備および里山保全活動	学習
千 葉	NPO法人 環境カウンセラー千葉県協議会	環境教育プログラム「わくわく探検隊～自然となかよし～」	学習
千 葉	NPO法人 ちばサイエンスの会	四季を通して自然観察林を観察し、自然界の営みを五感で感じ取る	学習
千 葉	NPO法人 四街道プレーパークどんぐりの森	川に親しみ、川で学ぶ、川遊び2019	学習
千 葉	NPO法人 UMINARI	大学を起点とした若者向け海岸清掃活動の基盤構築事業	エコ
東 京	五反舎	山を楽しみつつ、荒廃した人工林を健全な森へ育成する	自然
東 京	真堂が谷戸蛭の会	蛭を通して生物多様性を考えた里山保全と稲づくり	自然
東 京	NPO法人 小笠原野生生物研究会	西島の固有種の森復活のための先駆的植生活動	自然
東 京	ちいさな虫や草やいきものたちを支える会	玉川上水の花調査と冊子「花マップ」の作成(その3)	自然
東 京	NPO法人 府中かんきょう市民の会	西府産線(府中産線の一部)の環境保全活動	自然
東 京	めぐみ野自然の会	ビオトープや緑地の竹林、雑木林の保全活動	自然
東 京	東京湾再生官民連携フォーラム	東京湾再生のための「江戸前」の再興、生き物生息場の再生、「東京湾大感謝祭」の開催を行う	自然
東 京	東京湾UMIプロジェクト	水質浄化やCO ₂ 削減に役立つアマモを再生し、東京湾を豊かな海に再生する活動	自然
東 京	高尾セブンの森	高尾の森自然学校の森林整備	自然
東 京	PCT園芸クラブ	晴海通り沿いの桜並木150mに花壇を作り四季の花を植える	植花
東 京	NPO法人 渋谷さくら育樹の会	渋谷さくら通りおよびさくら坂周辺の低草花の植花と緑化植花活動推進	植花
東 京	六仙公園花ボランティア	六仙公園内花壇の花植替、除草、肥料などの維持管理を行う	植花
東 京	さーくる・ガーデン・クラブ	目黒区立中目黒公園での農薬、化学肥料を使わない花壇づくり	植花
東 京	明神町クラブ	八王子市の玄関口の東放射線アイロードの街路樹植込を花で飾ろう	植花
東 京	豊洲シーサイドガーデン	四季を通して地域に愛される花壇を育成	植花
東 京	川場美しいマチ研究会	川場ふれあいの里づくりプロジェクト	植花
東 京	小田野中央公園まちづくりの会	公園内の草刈り、低木の剪定などの整備および花壇の植栽・手入れ	植花
東 京	エンジョイハーブの会	公園で季節の花とハーブの花壇作り	植花
東 京	下堰緑地の会	農業用水路跡に自生する動植物の保全と緑化の維持・推進活動	植花
東 京	唐木田コミュニティセンター運営協議会	「花いっぱい運動」でつくる絆	植花
東 京	なでしこの会	植花活動を通じた地域のコミュニティの創出	植花
東 京	NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム	ごみの種類と数を調査する「調べるごみ拾い」活動	清掃
東 京	DEXTE-K	葛西臨海公園における環境保全活動「西なぎさ:東京里海エイド」	清掃
東 京	NPO法人 くにたち農園の会	畑での親子向け自然体験・放課後クラブ・年間田んぼ体験	学習
東 京	粕江水辺の楽校運営協議会	多摩川の環境保全清掃と環境学習教材づくり	学習
東 京	NPO法人 東京里山開拓団	児童養護施設との里山開拓を通じて自然を学び活用する活動	学習
東 京	ひなた緑地遊楽会	生物多様性の環境(ビオトープ・水田)作りと学習活動	学習
東 京	NPO法人 ふるさとの森づくりセンター	里山の癒しで心も体もリフレッシュ 里山体験と心理学ツアー	学習
東 京	mana自然学校	子どもの育つ力を引き出し、生きる力に繋げる幼少時期の自然体験	学習
東 京	一般社団法人 カーフリーデージャパン	絵本を通じて親子でSDGsを学ぶinカーフリーデー	エコ
東 京	自主生物調査団	葛飾柴又の新八水路および周辺で魚類調査による外来種駆除	野生
東 京	認定NPO法人 バードリサーチ	人と自然のために鳥類の調査や対策立案などを行う	野生
東 京	NPO法人 Green Connection TOKYO	東京に残された緑を保全するための普及啓発活動やネットワークの構築	基盤
東 京	東京の緑を守ろうプロジェクトの助成団体交流会	「テーマはまちなかの雑木林!みどりの市民活動の現場視察&交流会」を共催	基盤
東 京	環境市民活動助成金セミナー	「人と組織と環境をむすぶフォーラム in 東京」を主催	基盤
東 京	高尾の森自然学校	「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念に、東京都と協働して自然学校を運営	学校

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
神奈川	NPO法人 緑のダム北相模	FSC(森林管理協議会)の精神に沿い、新しい森林創生事業を創出する事業を支援	自然
神奈川	一般社団法人 さがみ湖 森・モノづくり研究所	間伐材の有効活用で、小学校の机天板や積み木などの木工品を制作	自然
神奈川	山北町丸山・日大サークル「森友」活動	荒廃した町有林(1.06ha)の整備	自然
神奈川	北鎌倉湧水ネットワーク	六国見山の里山再生活動	自然
神奈川	景観まちづくり研究会・葉山	斜面緑地の保全・整備活動、逗葉新道沿いの空地に花を植える	自然
神奈川	かながわふおれ☆s	手入れ不足の人工林を整備し、良好な水環境を育む森林へと導く	自然
神奈川	谷戸川溪谷をきれいにする会	谷戸川エリアの河川、町道およびその周辺の環境整備と紹介	自然
神奈川	NPO法人 伊勢原森林里山研究会	里山保全活動拠点のリメイクによる新たな集いの創生	自然
神奈川	NPO法人 四十八瀬川自然村	荒廃水田・農地の継続的な保全管理と生物多様性の環境づくり	自然
神奈川	NPO法人 日本の竹ファンクラブ	活発な竹林整備力による都市部里山の森林力活性	自然
神奈川	水沢森人の会	都市の中に残された里山環境と景観の維持管理作業	自然
神奈川	NPO法人 愛夢	再生、「海と緑と銀鱗」活動	自然
神奈川	ひだまり坂管理運営実行委員会	ひだまり坂(通学路)の花壇を整備し、通学の安全と憩いの場所とする	植花
神奈川	NPO法人 水無川芝桜の会	芝桜の植栽により魅力ある観光地として周辺地域の誘客を促進する	植花
神奈川	水仙の会	野比海岸道路における水仙ロードづくり	植花
神奈川	花を咲かそうボランティアの会	水仙花壇とパークゴルフ場を作り、花と緑豊かな岸辺の景観を創る	植花
神奈川	ツインウェイ北口ガーデニングクラブ	利用者参加型公園づくりで花と緑の豊かなコミュニティパークの形成	植花
神奈川	ツインウェイ北口ガーデニングクラブ	つつじ公園における高齢者と児童を中心とした清掃活動の実施	清掃
神奈川	一般社団法人 日本スキムボード協会	震災ごみが残る深沼海岸の清掃活動と周辺環境の保全活動	清掃
神奈川	NPO法人 海の森・山の森事務局	環境教育で小学生たちと一緒にマイクロプラスチック撲滅大作戦	学習
神奈川	NPO法人 湘南ビジョン研究所	海の環境体験学習に特化した市民大学の教材作成と継続発展	学習
神奈川	NPO法人 鶴見川流域ネットワーク	鶴見川流域学校ビオトープ支援	学習
神奈川	NPO法人 こどもリクラブ	循環する森を作る一翼を担う、「まちの中の森づくり活動」	エコ
神奈川	神奈川トンボ調査・保全ネットワーク	RDI、Ⅱ類のトンボおよびその生息地の保護・保全と分布調査	野生
新 潟	妙高からむし研究会	からむしで里山回復、地域循環型コミュニティビジネスを構築	学習
石 川	ボレボレ自然環境観察会	海士岬海岸での植物群落を外來植物の侵入・拡大から守る保全活動	自然
石 川	総合支援ボランティア団体GRANDE	河川敷に咲いている花の円滑な水やり活動	植花
福 井	福井セブンの森	「清水きららの森」における地域の方と触れ合える森づくり活動	自然
福 井	NPO法人 まちづくりのむきの会	休耕田を利用した「コスモスまつり」の実施	植花
福 井	あわら市エコ市民会議	グリーンカーテン普及活動	植花
福 井	水辺と生き物を守る農家と市民の会	コウノトリを呼び戻すため農家と消費者が手作業で有機稲作に挑戦	学習
福 井	NPO法人 里豊夢わかさ	里山の自然から学び・自然とともにある体験活動	学習
山 梨	認定NPO法人 富士山クラブ	富士山地域での総合的な環境活動	自然
山 梨	NPO法人 黒平自然の森学校	将来に残したい「自然・環境・人」のつながり	学習
長 野	NPO法人 エコラ倶楽部	自然環境保護・保全の整備および環境保全活動の普及・啓発活動	自然
長 野	長野セブンの森	上水内郡信濃町「やすらぎの森」を豊かで地域共存する森の保全・再生活動	自然
長 野	花仲間	町にある5カ所の花壇の花植および管理作業	植花
長 野	上横道自治会	県道傍陽～菅平線1800m他の草刈りと清掃	清掃
長 野	沖一班有志会	除草・清掃活動・ごみ拾いを年6回実施	清掃
長 野	体験創庫かけはし	子ども向け環境教育・学習 プロジェクトWILDやWETの実施	学習
長 野	一般社団法人 南アルプス里山案内人協会	伊那谷「十の力」自然体験キャンプ2019	学習
長 野	NPO地域づくり工房	第6回「全国風穴サミット in 東京」の開催	エコ
長 野	NPO法人 愛宕山てっぺんの森を守る会	絶滅危惧種と、その生息・生育地の保護・保全	野生
岐 阜	いのちもり	荒れた植林山を整備し、人と自然との関係改善を目指す	自然
岐 阜	NPO法人 竹林救援隊	荒廃竹林を整備し、市民生活環境に寄与して子どもたちに喜びを	自然
岐 阜	NPO法人 明るい未来のある地域づくりを進める会	清掃活動「土岐川流域クリーン作戦」の実施	清掃
岐 阜	NPO法人 いびがわみずみずエコステーション	親子で学びいび地域環境塾とみんなで創るアースデイいびがわ	学習
岐 阜	一般社団法人 こどもの庭	里山の整備と里山資源の活用を目的とした炊事小屋の整備	学習
岐 阜	NPO法人 飛騨高山わらべうたの会	飛騨の木を知り、触れ、作り、遊ぶ体験を通した自然体験学習	学習
岐 阜	NPO法人 緑の風	川のプレーパーク「ハックルベリー・フィンの冒険」編	学習
岐 阜	NPO法人 泉京・垂井	SDGsと地域をつなぐ「非営利コンサルタント事業」基盤強化	エコ
静 岡	NPO法人 林 林 林	「森林スポーツ拠点づくり」林内作業道保全の一環を兼ねた再利用	自然
静 岡	二ツ池櫻と蓮の保勝会	二ツ池周辺区域の樹木などの整備	自然
静 岡	NPO法人 みらい建設部	竹林整備で産出する竹の活用による里山の保全	自然

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
静 岡	佐鳴湖シジミプロジェクト協議会	佐鳴湖に水生植物(コアマモ)を移植し生態系を創造する	自然
静 岡	NPO法人 海プラスSOU	アマモ場やガラモ場などの再生・保護活動	自然
静 岡	NPO法人 サンクチュアリエヌピーオー	里海におけるマイクロプラスチックゼロ活動	自然
静 岡	NPO法人 グラウンドワーク三島	水の山・富士山を守れ!富士山湧水マップの作成と保全人材の育成	自然
静 岡	セブン・イレブン記念財団 富士山保全活動	山梨側と静岡側で毎年交互に行う加盟店と本部社員の富士山保全活動を山梨県側で実施	自然
静 岡	地域の庭を作る会	地域の特性を生かした「地域の庭」づくりの企画、運営	植花
静 岡	東海大学環境サークルE.C.O	世界遺産の三保松原周辺での清掃活動	清掃
静 岡	NPO法人 風	子どもたちを主体とした潤井川の清掃活動の実施	清掃
静 岡	NPO法人 Earth Communication	磯やアマモ場に生息する生きものを採集、観察を行う。	学習
静 岡	静岡・海辺づくりの会	花壇整備と清掃活動、自然観察会の実施による地域環境の保全活動	植花
愛 知	間伐こもれび会	間伐材アイテムの展開による、森林保全活動の重要性の啓発	自然
愛 知	竹見竹林愛護会	若手集団による地域の放置竹林整備と伐採木竹の活用による地域活性	自然
愛 知	NPO法人 朝倉川育水フォーラム	ホタルのとびかう人里づくり	自然
愛 知	山崎川グリーンマップ	山崎川の在来種保護と、地域の子どもたちに向けた環境学習実施	自然
愛 知	新郷地域力推進協議会	新郷地域交流センター「さとの家」花木植栽活動	植花
愛 知	がまごおり花フル会	観光交流立市、JR蒲郡駅の植花と竹島ベイパークの大花壇作り	植花
愛 知	長根花の友の会	瀬戸市内における年2回の植花活動	植花
愛 知	環境ボランティアサークル亀の子隊	西の浜はゴミ箱じゃない! ~西の浜クリーンアップ活動	清掃
愛 知	BLUE WALK	海岸清掃を通し社会全体の環境意識の向上を目指す	清掃
愛 知	藤前干潟クリーン大作戦実行委員会	土岐川、庄内川、新川、日光川河口に広がる藤前干潟の清掃活動	清掃
愛 知	山口地域まちづくり協議会	山口地域の市道県道を中心とした清掃美化活動	清掃
愛 知	地域環境活性化協議会	矢田川および県道上半田川名古屋線の清掃活動、啓発活動の実施	清掃
愛 知	やろまいか!愛・地グリーン作戦実行委員会	愛知万博開催地での市民参加型による清掃活動の継続実施	清掃
愛 知	NPO法人 レスキューストックヤード	環境にもやさしく災害にも強い、人づくり・町づくり	エコ
愛 知	NPO法人 地域の未来・志援センター	東海3県の環境市民活動の支援を目的としたネットワーク構築活動	基盤
愛 知	山川里海 情報交流会 & グリーン連合シンポジウム	岐阜県垂井町で東海地域の環境市民や団体の情報交流会をNPO法人地域の未来・志援センターと共催	基盤
愛 知	環境市民活動助成金セミナー	岡崎市で助成制度を活用するためのセミナーをNPO法人地域の未来・志援センターと共催	基盤
三 重	NPO法人 もりずむ	「森をつくる・いかす・つなぐ」事業と付加価値を高めた木材による持続可能な林業の確立、	自然
三 重	三重セブンの森	津市美里町「美里水源の森」を豊かで地域と共存する森の保全・再生活動	自然
三 重	よろやん会	漁港公園の植花、除草、樹木の剪定、公園内外の清掃活動	植花
三 重	名張地区まちづくり推進協議会	花の植栽を通じた街の活性化と地域住民の交流を目的とした活動	植花
三 重	豊が丘アクティブシニア クラブ	地域3公園と地域幹線道路の緑化植花活動	植花
三 重	NPO法人 大杉谷自然学校	野外体験保育の推進	学習
三 重	NPO法人 Mブリッジ	地球への思いやりを持ったエシカル消費者育成と環境配慮啓発活動	エコ
滋 賀	一般社団法人 安曇川流域・森と家づくりの会	琵琶湖水源の森をまもる、森とつながる木の住まいづくり普及啓発事業	自然
滋 賀	やす緑のひろば	野洲川河辺の森を整備し、自然豊かな森として次世代に引き継ぐ	自然
滋 賀	淡海を守る釣り人の会	琵琶湖の再生活動に携わる団体を支援	自然
滋 賀	滋賀セブンの森	滋賀県、守山市、淡海を守る釣り人の会と当財団で行なう琵琶湖の環境保全活動	自然
滋 賀	NPO法人 花と観音の里	花と緑いっぱいのもちづくり	植花
滋 賀	野田町まちづくり委員会	休耕田を活用した景観づくり、美化活動を通じた地域交流促進活動	植花
滋 賀	白鳥川の景観を良くする会	白鳥川の桜並木の整備による市民憩いの散策路作りと環境学習支援	清掃
京 都	NPO法人 加茂女	竹の魅力を発信して竹が循環する仕組みづくりの試み	自然
京 都	地球とあそびみつつきち	多様な自然とのかかわりや農作業を通して、生きる力を養う	学習
大 阪	NPO法人 ナック	荒廃が進む里山林の再生と竹林整備および利活用促進プロジェクト	自然
大 阪	みさき里山クラブ	子育ての森へ 子育て世代とシニアが取り組む里山の保全と活用	自然
大 阪	NPO法人 すいた環境学習協会	千里の里山(雑木林・竹林)の保全活動	自然
大 阪	チーム☆ガサ	大阪湾でのガサを通じて自然の重要性・魅力を普及啓発する	自然
大 阪	NPO法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター	みんなでつくる豊かな大阪湾プロジェクト	自然
大 阪	大東環境みどり会	大東市環境基本計画に基づき、市域における環境保全の啓発	自然
大 阪	津之江公園を活かす会	津之江公園自然再生エリアの保護・保全活動、植物等観察会開催	自然
大 阪	阪南セブンの海の森	水質浄化やCO ₂ 削減に役立つアマモを再生し、大阪湾を豊かな海に再生する活動	自然
大 阪	桃園連合振興町会	桃園公園内ふれあい花壇で、花と緑を通して潤いのある町づくり・人づくり	植花
大 阪	箕面川を美しくする里親の会	環境美化活動を中心としたコミュニティガーデンの形成	植花
大 阪	NPO法人 MSISK	大阪・天王寺・神戸・新開地の地域清掃と国際交流ごみ拾い活動	清掃

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
大 阪	NPO法人 ひらかた環境ネットワーク会議	身近な環境をテーマとする、環境活動スターター講座の開催	エコ
大 阪	NPO法人 近畿環境市民活動相互支援センター	近畿2府4県の環境活動の支援を目的としたネットワークの構築活動。(通称:エコネット近畿)	基盤
大 阪	持続可能な社会・なりわい・くらし ささやまミーティング	兵庫県篠山市で近畿地域の環境市民や団体の情報交流会をNPO法人近畿環境市民活動相互支援センターと共催	基盤
兵 庫	NPO法人 兵庫森林サポートセンター	加西市「河内の森」で、都市住民と地元住民協働の森林整備	自然
兵 庫	NPO法人 奥播磨夢倶楽部	奥播磨「森の再生とCO ₂ 削減」モデル地域づくりプロジェクト	自然
兵 庫	一般社団法人 プナを植える会	豊かな自然を願って、紙芝居を使って環境学習を実施する	自然
兵 庫	NPO法人 里野山家	地域の放置された里山林を安全で健康的な里山林に再生する活動	自然
兵 庫	よこおみち森もりの会	須磨ニュータウン周辺の森を整備し、人と自然の共生癒しの場作り	自然
兵 庫	NPO法人 神戸海さくら	スマイルビーチプロジェクトによる須磨海岸マナーアップ活動	自然
兵 庫	NPO法人 チーム御前浜・香廬園浜 里浜づくり	御前浜をみんなの宝“里浜”として、まもり、つかい、そだてよう	自然
兵 庫	神戸・心絆	複数のコースを定め、一般参加者とごみ拾いをして歩く活動	清掃
兵 庫	TANBA OUTDOOR ECOLOGY	親子が集い、次世代に繋げる体験型環境学習	学習
兵 庫	ひょうご自然教室	5歳児とその保護者を対象にして、五感で春の自然を体験する	学習
兵 庫	NPO法人 たつの・赤トンボを増やそう会	全国的に激減したアキアカネの復活を目指して	野生
兵 庫	兵庫丹波オオムラサキの会	国蝶オオムラサキの舞う里山づくり	野生
奈 良	クリーンリバー飛鳥	飛鳥川の土手と川の清掃活動および草取	清掃
奈 良	エコネットいこま	自然観察会を通して地域の生物多様性保全を考える機会を提供する	学習
奈 良	NPO法人 市民省エネ・節電所ネットワーク	市民とともに省エネ・節電、さらにCO ₂ 排出ゼロを目指す	エコ
和歌山	NPO法人 花つぼみ	地域の小学校と連携した通学路の植栽活動	植花
鳥 取	いなば西郷むらづくり協議会	西郷せせらぎ遊歩道に沿って「すいせん」を植える活動	植花
鳥 取	車尾まちづくり推進会議	地域を流れる農業用水路「米川」を住民主体で清掃する	清掃
鳥 取	グラウンドワーク大山蔭山	大山ナメクジ山の奥山・里山環境再生で進める自然体験学習	学習
島 根	認定NPO法人 自然再生センター	中海の海藻で創る人と資源の地域循環モデル「オゴノリング大作戦」	自然
岡 山	誰でも遊べるわけっこパーク	故郷を愛し自然と共生!日本の未来をリードする自律型人材の育成	学習
広 島	竹の駅あきたかた	竹林整備と竹の利活用を研究「竹林こそ日本の誇るべき資源だ」	自然
広 島	棚田開墾モリモリ倶楽部	ボランティアの力を借りて限界集落から元気回復集落へ	自然
広 島	広島セブンの森	東広島市八本松町吉川の「長寿の森」で、植樹、間伐などの育木を行い、豊かな森をつくる活動	自然
広 島	プロジェクト・チーム:ベシシティグリーンロード	都市計画道路中広宇品線の歩道の美化・維持管理活動	植花
広 島	花ネットワーク・BINGO	芦田川河川敷における植花活動	植花
広 島	広島市「グリーン・パートナー花壇」出展	広島市内3カ所に「グリーン・パートナー花壇」を出展	植花
広 島	今津学区明るいまちづくり委員会	本郷川環境美化活動を通して、ふるさと今津への愛着心を育む	清掃
広 島	芦田川水系スイゲンゼニタナゴ保全地域協議会	芦田川水系の各主体連携による希少種スイゲンゼニタナゴの保全	野生
山 口	竹林ボランティア俵山	竹林を整備して、地元小学校を対象にした竹林体験学習を実施する	学習
山 口	上関の自然を守る会	アマツバメ・クロサギの生態解明とオオミズナギドリ保護活動	野生
徳 島	鳴門市花街道・地域づくりネットワーク	ヒマワリ祭り・友好コスモス祭りの実施、花街道づくり活動	植花
徳 島	NPO法人 新町川を守る会	徳島市中心市街地を取り囲む新町川や吉野川河川敷の清掃活動	清掃
高 知	NPO法人 夢創房室戸迎鯨の杜	室戸岬周辺の生物実態調査と海浜保全プロジェクト	自然
高 知	四万十つるのさとづくりの会	四万十川に飛来するツルの越冬地づくり	自然
福 岡	筑前新宮に白砂青松を取り戻す会	失われつつある松原の、持続可能な再生活動と推進体制作り	自然
福 岡	福岡セブンの森	福岡市早良区曲渕で、植樹や下刈などの森林整備を行い、「水源の森」を守る活動	自然
福 岡	ひまわり会	せんだん通り・怡土っ子通りの花壇への植栽活動	植花
福 岡	津古ふるさと会	津古区内に設置した花壇の維持管理	植花
福 岡	筑紫南コミュニティ運営協議会	地域と小学校が連携して花いっぱい運動を展開	植花
福 岡	ちとせコスモス街道	吉井町210号線バイパス沿いにコスモスの植栽・景観保持の活動	植花
福 岡	ちくしまちレンジャー	街路などの草刈りや花植えを行い、地域の景観を守る	植花
福 岡	Pine tree garden	松崎駅前花壇を整備し、明るい景観づくりを実施	植花
福 岡	NPO法人 はかた夢松原の会	国道202号の歩道における環境美化および啓発活動	植花
福 岡	大濠公園ガーデニングクラブ	大濠公園花壇の維持管理活動	植花
福 岡	大根川クリーンネット	年2回、古賀市の大根川および青柳川の清掃活動を実施	清掃
福 岡	NPO法人 遠賀川流域住民の会	芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン	清掃
福 岡	遠賀川河川敷愛護会	河川上流から流出する生活ごみの回収および清掃活動と啓発活動	清掃
福 岡	なかまの環境を良くする会	やっちゃれエコライフ2019	エコ
佐 賀	佐賀セブンの森	三養郡基山町の竹林整備を行い、訪れたい緑と清流の森づくり活動	自然
佐 賀	笑うて暮らそうやっ会	まち中を花で飾ろう活動	植花

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
佐 賀	NPO法人 つなぎレンガ座	グリーンカーテンの設置および花植え活動	植花
佐 賀	田代外町区自治会	魚が泳ぐ川とごみゼロの住みよい町づくりのための清掃活動	清掃
佐 賀	若楠下高木自治会	河川の水草除去およびごみ拾い清掃活動を毎月実施	清掃
佐 賀	GoodNews	「日本一愛される筑後川」実現に向けた自然体験活動プログラム	学習
長 崎	新上五島浦桑社中	海岸の漂着ごみと河川の清掃活動	清掃
熊 本	NPO法人 九州バイオマスフォーラム	間伐材を利用した薪生産で復興と森林整備の加速化	自然
熊 本	サンセット・クラブ	熊本市城山校区第4町内区域の環境美化活動	清掃
熊 本	鶴里ぶんぶん夢クラブ	鶴里がくゆうの森で自然体験学習、観察路の補修を行う	学習
熊 本	認定NPO法人 阿蘇花野協会	阿蘇の草原生態系を再生・保全し、阿蘇の野の花を未来に引き継ぐ	野生
大 分	千部もみじ村	地域の小学生の森林学習の場と地域住民の憩いの場作り	自然
大 分	NPO法人 おおいた有機農業研究会	荒木川に沿って、循環する農業と自然を学ぶ～有機農業への誘い～	自然
大 分	南野津地域振興協議会「寺子屋ん会」	植花活動により地域環境美化運動向上・地域活性化につなげる	植花
大 分	NPO法人 岡原花咲かそう会	耕作放棄地を活用した花公園づくりと公共施設への花苗配布活動	植花
大 分	魅組	過疎・高齢化で整備が行き届かない史跡などで清掃活動を行う	清掃
大 分	エコブルー実行委員会	参加者の環境保全意識を高めるため、エコイベントを毎年開催	エコ
大 分	チーム2℃おおいた協議会	「地球温暖化と消費」～お買いもので世界を変える2019～	エコ
大 分	NPO法人 おおいた環境保全フォーラム	絶滅危惧サンショウウオ類保全のための地域協働アライグマ防除活動	野生
大 分	九重ふるさと自然学校	「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念にした自然学校を運営	学校
宮 崎	宮崎セブンの森	日南市北郷町の「花立山」の森林整備を通じ、森林セラピーの森づくり活動	自然
宮 崎	五ヶ所高原 ゴマ姫の草原を守る会	ゴマシジミが生息する五ヶ所高原を守り、次世代へ引き継ぐ	野生
鹿児島	NPO法人 与論島ウナルパル学校	サンゴ礁の海（イノー）・海草藻場再生活動	自然
鹿児島	NPO法人 らんらんらん	地域を明るくする植花活動	植花
鹿児島	ボランティアグループきずな	新しい時代の幕開けを祝う植花活動	植花
鹿児島	NPO法人 NPOエキスパートバンク	植花による花壇と心の再生活動	植花
鹿児島	NPO法人 ひばり倶楽部	鹿児島市名山町における植花活動	植花
鹿児島	与論島うんぱる地域協議会	ヨロンマラソンコース沿道緑化活動	植花
鹿児島	ボランティアグループきずな	きれいを共有する清掃活動	清掃
鹿児島	スマイリー	おもてなしの心を育む清掃活動	清掃
鹿児島	おやゆび姫	松元駅、上伊集院駅、広木駅周辺における清掃活動	清掃
沖 縄	NPO法人 おきなわ環境クラブ	沖縄本島と宮古島で平地と川辺と海の森づくり活動	自然
沖 縄	西表在来植物の植栽で地域振興を進める会	西表島海岸での原風景回復のための外来種植物駆除と在来植物植栽	自然
沖 縄	兼箇段御願林蘇生会	樹木育成によるCO ₂ 削減	自然
沖 縄	みどり町一・二丁目自治会	通学路などを花いっぱいにし、安全・安心な街作り活動を実施	植花
沖 縄	NPO法人海の自然史研究所	石巻・川のビジターセンター隣接園地への植樹による森林再生活動	植花
沖 縄	NPO法人 Okinawa Hands-On NPO	犯罪機会論を基に植花を実施し、安全・安心なまちづくりに繋げる	植花
沖 縄	エコツーリズムジャナビン地区	ジャナビン地区における環境保全活動	清掃
沖 縄	「ゴミがすべての始まりだった。」	沖縄を中心としたビーチクリーンと環境ワークショップ活動	清掃

全国エリア対象の活動実績

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
全 国	公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟	全国一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を全面的に支援	清掃
	全国アマモサミット 2019 in みやぎ	「全国アマモサミット 2019 みやぎ」と「海辺の自然再生・高校生サミット」を支援	広報
	生物多様性アクション大賞 2019	「MY行動宣言5つのアクション」の取り組みを表彰する「生物アクション大賞」を共催	広報
	学校の森・子どもサミット(長野県伊那市)	全国の児童が身近な森林を活用した体験活動や教育活動、森林づくりの夢について発表するサミットに特別協賛	広報
	脱炭素チャレンジカップ 2020	地球温暖化防止に関する地域活動を報告し、学びあい、連携の輪を拡げる「場」を共催	広報
	第15回「森のようちえん全国交流フォーラム in ぎふ」	「森のようちえん」に関する知識・技能の習得、現状とあり方、参加者相互のネットワークづくりに特別協賛	広報
	第22回「環境NPOリーダー海外研修」	ドイツの環境市民団体から組織運営や資金調達を学び、スキルアップを図る海外研修を実施	リーダー
	一般社団法人 日本環境NPOネットワーク	環境NPOリーダー海外研修の研修生が設立した全国規模のネットワーク組織の運営を支援	リーダー
	第3回「日本環境NPOネットワーク会議」(東京都・代々木)	一般社団法人日本環境NPOネットワークの会員が毎年一堂に会し、情報交換や視察等を行う会議を共催	リーダー

2019年度(令和元年度) 貸借対照表

2020年(令和2年)2月29日現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
(1) 現金預金	1,060,626,687
(2) 貯蔵品	33,971
流動資産合計	1,060,660,658
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
譲渡性預金	300,000,000
基本財産合計	300,000,000
(2) 特定資産	
土地	11,229,279
特定資産合計	11,229,279
(3) その他固定資産	
建物	39,534,490
建物附属設備	8,968,160
構築物	284,092
機械装置	1,672,493
車両	6
什器備品	478,618
土地	25,788,080
ソフトウェア	272,250
リサイクル預託金	37,210
その他固定資産合計	77,035,399
固定資産合計	388,264,678
資産合計	1,448,925,336
II 負債の部	
1. 流動負債	
(1) 所得税預り金	111,120
(2) 社会保険預り金	841,794
(3) 雇用保険預り金	110,263
(4) 賞与引当金	4,000,000
流動負債合計	5,063,177
負債合計	5,063,177
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	11,063,643
(うち特定資産への充当額)	(11,063,643)
2. 一般正味財産	1,432,798,516
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(165,636)
正味財産合計	1,443,862,159
負債及び正味財産合計	1,448,925,336

2019年度(令和元年度) 正味財産増減計算書

2019年(平成31年)3月1日から
2020年(令和2年)2月29日まで

(単位:円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
募金収益	
店頭募金収入	471,293,805
その他の募金	580,957
募金収入合計	471,874,762
寄付金収益	
セブン-イレブン本部寄付金収入	118,582,887
その他寄付金収入	19,168,528
寄付金収入合計	137,751,415
その他の収益	
前年度助成残余金返還額	12,586,894
東京事務局事業収入	348,088
九重ふるさと自然学校事業収入	1,162,376
高尾の森自然学校事業収入	910,862
受取利息	39,007
その他	31,927
その他の収益合計	15,079,154
経常収益計	624,705,331
(2) 経常費用	
事業費	
公募助成事業費	133,655,319
地域活動支援事業費	50,176,590
自然環境保護・保全事業費	38,879,029
災害復興支援事業費	22,289,923
広報事業費	56,019,731
事業費合計	301,020,592
管理費	
給与手当	53,610,593
法定福利費	9,473,209
退職給付費用	2,782,438
旅費交通費	3,625,846
募金箱関連備品製作費	18,861,120
ボランティア活動支援費	696,647
理事会関係費	1,124,071
その他	3,261,911
減価償却費	16,346,170
賞与引当金繰入額	8,000,000
管理費合計	117,782,005
経常費用計	418,802,597
当期経常増減額	205,902,734
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
固定資産受贈益	1,883,870
消耗品受贈益	884,787
経常外収益計	2,768,657
(2) 経常外費用	
固定資産除却損	808,620
経常外費用計	808,620
当期経常外増減額	1,960,037
当期一般正味財産増減額	207,862,771
一般正味財産期首残高	1,224,935,745
一般正味財産期末残高	1,432,798,516
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	11,063,643
指定正味財産期末残高	11,063,643
III 正味財産期末残高	1,443,862,159

概 要

- 名 称** 一般財団法人 セブン-イレブン記念財団
- 理 事 長** 山本憲司(セブン-イレブン豊洲店オーナー)
- 事 業 目 的** 環境をテーマに社会貢献活動に取り組む
- 事 業 内 容** 環境市民活動支援事業／自然環境保護・保全事業／
災害復興支援事業／広報事業
- 事 業 資 金** お店に寄せられた募金と
(株)セブン-イレブン・ジャパンなどからの寄付金 他
- 設 立 日** 1993年(平成5年) 11月20日(セブン-イレブンみどりの基金)
- 事業開始日** 1994年(平成6年) 3月1日(セブン-イレブンみどりの基金)
- 財団設立日** 2010年(平成22年) 3月1日



一般財団法人 セブン-イレブン記念財団

〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8

TEL:03-6238-3872 FAX:03-3261-2513

<http://www.7midori.org>



本誌は森林保全活動に配慮したFSC®認証紙を使用しています。



本誌は環境に配慮した植物油インキを使用しています。

